

広尾中「はーとふる活動」について

「はーとふる」とは、互いの人権を尊重し合い、広尾中学校の校訓でもある「思いやり」の心を発揮して、生徒同士や生徒と教職員が豊かな人間関係を築き、より豊かな中学校生活を送ることを目的とした活動です。

皆さん一人一人が、それぞれの活動の目的や内容を正しく理解し取り組むことで、強い絆と思いやりあふれる学校にしましょう。

「はーとふる」3つの活動

1 はーとふるウィーク（先生と生徒との人間関係作り）



先生あのね、最近ちょっと悩みがあるんだ。聞いてくれますか？

「はーとふるウィーク」は、生徒が話をしたい先生を選んで、話したいことを自由に話せる面談週間です。悩みを相談したり、自分の好きなことについての話をしたりします。

2 君はどこかでヒーロー・ヒロイン（生徒同士の認め合い活動）



体育祭での〇〇先輩、すごく足が速くて、リレーのとき、とても格好良かった！

「君はどこかでヒーロー・ヒロイン」では、体育祭や若木祭など、いろいろな行事で頑張っていた人や、活躍していた人にメッセージを書き、それを掲示します。

3 はーとふるタイム（心の居場所作り）



ちょっと疲れたなあ。お昼休みは、少しゆっくり過ごしたいな。

スクールカウンセラーの先生が出勤している日の昼休みに、「はーとふるルーム」を開放しています。ボードゲームで遊んだり、カウンセラーの先生とのんびり話したりできる時間です。※のんびり静かに過ごすところなので、集団で訪問したり、騒いだりする場所ではありません。